



情報通

2014 January 1月号

発行：東京税理士会 情報システム委員会
 題字：神津 信一 (四谷)
 (税理士会員章の日輪と八重桜をイメージしています。)

【電子申告に関する重要なお知らせです】

e-Taxで利用するルート証明書のインストール実施について

国税電子申告・納税システムe-Taxホームページ（下記URL参照）では、e-Taxで利用するルート証明書が、政府共用認証局（アプリケーション認証局2）発行のものに変更となったため、e-Taxの利用に当たっては、使用するパソコンに政府共用認証局（アプリケーション認証局2）の**ルート証明書**及び**中間証明書**をインストールする必要があります。上記ルート証明書等のインストールを実施しない場合、エラーメッセージが出るなど平成26年1月6日以降e-Taxが正しく動作しないこととなる旨掲載があります。つきましては、ルート証明書等は下記e-Taxホームページよりダウンロードできますので、必ず同ホームページにあるマニュアル等掲載内容をご確認いただき、各自インストールを実施して下さい。

【掲載場所】 http://www.e-tax.nta.go.jp/topics/topics_251206_rootca.htm

【参考：インストール作業時の主な留意点】

上記ホームページ内のマニュアル通りに作業を進めますが、以下の箇所については留意して下さい。

	<p>お使いのWindowsのバージョンに応じたマニュアルを選択して下さい（アクロバットリーダーがインストールされていれば閲覧できます）。バージョンがWindows 8/8.1の場合は、マニュアルと全く同じ画面でないこともありますが、ほぼ同じような画面です。</p>
	<p>証明書のダウンロードを行った後、ファイルを開くと「セキュリティ警告の画面」が出る場合がありますが、無視して開くボタンを押します。左の図の証明書が出てきますので、「証明書のインストール」をクリックします（右下の「OK」ボタンではインストールできません）。証明書のインポートウィザードが開始し、保存場所について「現在のユーザー」と「ローカルコンピュータ」の選択表示されることがありますが、この場合は、「現在のユーザー」を選択すれば問題ありません。その他はマニュアル通り操作して下さい。</p> <p>＜その他の注意事項＞ ※旧証明書は削除する必要はありません。削除してしまうと、以前取得の納税証明書などの確認ができません。 ※今回の2つの新しい証明書は1月6日以前にインストールを行っても問題ありません。 ※お使いのベンダーによっては、証明書をソフトの更新時に自動的にインストールする場合があります。</p>

eLTAX ~地方税ポータルシステム~ 「Javaのバージョンアップについて」

平成25年12月16日以降eLTAXをご利用になる場合、今までお使いのJava実行環境のバージョンアップが必要になります。eLTAXのご利用内容及びeLTAX対応税務・会計ソフトウェアによって、対応する方法が異なりますので、以下についてご注意ください。

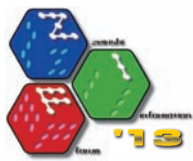
1 現在PCdeskをご利用の方

PCdeskの再インストールが必要となります。後日、ホームページに掲載する手順をご確認の上、ご対応ください。また、Internet Explorer 7/8/9/10 のいずれをお使いになる場合でも、対応するJavaに変更（インストール）していただく必要があります。

2 eLTAX対応税務・会計ソフトウェアをご利用の方

Internet Explorer 7/8/9/10 のいずれをお使いになる場合でも、対応するJavaに変更（インストール）していただく必要があります。詳細については、ご利用のeLTAX対応税務・会計ソフトウェアへお問い合わせください。

【eLTAX関連ページ】 <http://www.eltax.jp/newsarticle.2013-11-26.000000101/index.html/>



税理士情報フォーラム 2013イベント報告



昨年12月9日(月)に東京税理士会館で「税理士情報フォーラム2013」が開催されました。今回は平成25年5月に公布されたマイナンバー法関連四法をうけ、税理士にも多大な影響を及ぼすであろう「マイナンバー法」をテーマにしたイベントとなりました。当日は、本会会員はもちろんのこと、他の税理士会からの参加者も大勢来会され、基調講演はじめ様々なイベントで活況を呈しました。ここでは、当日のイベントの様子とその概要等についてご報告したいと思います。

■開会式(フォーラム説明など)

神津会長、東京国税局総務部企画課長古川富二男氏によるご挨拶、そして細田情報システム委員長からの本フォーラムに関する説明等が行われました。当日はe-Taxキャラクターの「イーダ君」も参加し、愛嬌を振りまいておりました。



■基調講演「社会保障・税番号制度について」

内閣官房社会保障改革担当室向井治紀審議官を講師に迎え、現在の税番号制度等についてご講演いただきました。(詳しくは2月号「情報通」でご報告する予定です)



■特別講演「マイナンバー法の概要と海外先進事例から学ぶその可能性」



NPO法人東アジア国際ビジネス支援センター(EABuS)事務局長(リサーチネットワーク株式会社代表取締役)である安達和夫様に講演いただきました。安達先生は、日頃より本会情報システム委員会における勉強会等にも講師として参加いただき、委員の啓発・資質向上に尽力いただいております。(詳しくは2月号「情報通」でご報告する予定です)

■情シス劇場「12年後のイーダ君～マイナンバー制度と未来の税理士事務所像～」



配役・シナリオ・運営すべて税理士による新たな「演劇イベント」です。まだ詳細なイメージが見えないマイナンバー制度ですが、現在の情報をもとに想像の「12年後」の未来社会を舞台に、そこで生活する人々との関わりや税理士の業務とのつながりを表現した演劇作です。「マイナンバー制度」というと堅苦しくなりがちな印象ですが、そのあたりのまじめさを損なわず、笑いもちりばめた作風で、当日、来場した皆様の印象に残り、今後のマイナンバー制度への取組み等の一助に資するものであってほしいと願いつつ配役・スタッフ一同精一杯取り組みました。なお、本日の芝居のシナリオは、東海税理士会井原会員によるもので、同名の原作が本会ホームページの下記サイトに掲載されております。併せてご参照いただければと思います。

http://www.tokyozeirishikai.or.jp/common/pdf/tax_accountant/itschool/120404_1.pdf

■ミニセミナー増刊号

本会情報システム委員会の安田委員、斎藤委員の講師によるセミナーで、テーマに2講座(①「Google Excel Docuworksを使った相続税土地評価資料作成の仕方～現地に行かなくてもこれだけ出来る! 想定整形地も楽々作成～」、②「税理士が知っておきたいオープンソース」【①WindowsXP、Office2003サポート終了、②オープンソース(無償で使える表計算ソフト、ワープロソフト等)、③オープンソースとフリーウェア(知っておきたい基礎知識)】)を設けました。



■IT何でも相談室

IT等について日頃疑問に感じていることはもちろんのこと、その他よもやま話までも何でもOKという趣旨で、気軽にお越しいただいて相談してもらおうコーナーです。各支部で尽力いただいている電子申告推進委員の方々にもご協力いただき運営いたしました。